



2023_2Q | Result

株式会社スノーピーク [証券コード：7816]

Mission Statement

The Snow Peak Way



私達スノーピークは、
一人一人の主体性が最も重要であると自覚し、
同じ目標を共有する真の信頼で力を合わせ、
自然指向のライフバリューを提案し実現する
グローバルリーダーになろう。

私達は、常に進化し、革新を起こし、
時代の流れを変えていきます。

私達は、自らもユーザーであるという立場で考え、
お互いが感動できる体験価値を提供します。

私達は、地球上の全てのものに
良い影響を与えます。

INDEX

- ① FY2023_2Q 決算概要
- ② FY2023 業績予想修正
- ③ ハイライト
- ④ Appendix

FY2023 2Q 決算概要



エグゼクティブサマリー

業績

- 売上高は主に国内卸売チャネルでの納品が進まなかったことに伴い前年同期比約25億円減
- 営業利益は販管費を予算より削減したものの売上減少の影響が大きく前年同期比約20億円減

日本

- 直販チャネルの売上高は業績予想比ではやや下回るも前年を上回る水準で推移中
- 卸売チャネルは卸売先の滞留在庫の正常化が課題

海外

- 米国では引き続き卸売先の在庫調整を注視しつつ新規先の開拓などに取り組み中
- 中国では立上げに若干遅れが見られたものの本格的に稼働開始

FY2023_2Q 決算概要 | 連結業績概要（対 前年同期実績）

- 売上高は国内卸先を中心に前年同期比約25億円減
- 販管費は予算比削減しているものの売上減少の影響が大きく営業利益約20億円減

第2四半期（累計）

ご参考：第2四半期（単期）

単位：百万円	FY2022	FY2023	前年同期比		FY2022	FY2023	前年同期比	
売上	15,696	13,140	▲ 2,556	▲ 16.3%	8,612	6,660	▲ 1,951	▲ 22.7%
売上原価	6,892	5,766	▲ 1,126	▲ 16.3%	3,582	2,887	▲ 695	▲ 19.4%
売上総利益	8,803	7,373	▲ 1,429	▲ 16.2%	5,029	3,772	▲ 1,256	▲ 25.0%
売上総利益率	56.1%	56.1%	+ 0.0pt		58.4%	56.6%	▲ 1.8pt	
販管費	6,244	6,874	+ 630	+ 10.1%	3,405	3,530	+ 125	+ 3.7%
営業利益	2,559	498	▲ 2,060	▲ 80.5%	1,623	241	▲ 1,382	▲ 85.1%
営業利益率	16.3%	3.8%	▲ 12.5pt		18.9%	3.6%	▲ 15.2pt	
税前当期純利益	2,545	794	▲ 1,751	▲ 68.8%	1,572	440	▲ 1,131	▲ 72.0%
当期純利益 [※]	1,712	480	▲ 1,232	▲ 72.0%	1,070	234	▲ 850	▲ 78.1%
当期純利益率	10.9%	3.7%	▲ 7.3pt		12.4%	3.5%	▲ 8.9pt	

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

FY2023_2Q 決算概要 | 販売費及び一般管理費（対 前年同期実績）

- 販管費は前年同期比630百万円の増加
- 今後の成長に必要な海外関連業務以外の販管費については厳格に管理・運営

第2四半期（累計）

ご参考：第2四半期（単期）

単位：百万円	FY2022	FY2023	前年同期比		FY2022	FY2023	前年同期比	
人件費	2,770	2,969	+ 198	+ 7.2%	1,500	1,494	▲ 6	▲ 0.4%
地代家賃	453	507	+ 53	+ 11.9%	241	263	+ 21	+ 9.1%
減価償却費	471	513	+ 42	+ 9.0%	265	269	+ 4	+ 1.7%
発送配達費	441	421	▲ 20	▲ 4.6%	239	202	▲ 37	▲ 15.7%
備品消耗品	303	357	+ 54	+ 18.1%	163	172	+ 8	+ 5.5%
販売促進費	198	252	+ 53	+ 27.0%	96	151	+ 54	+ 56.0%
広告宣伝費	225	221	▲ 4	▲ 1.8%	136	115	▲ 20	▲ 15.3%
旅費交通費	102	130	+ 27	+ 26.7%	63	69	+ 5	+ 9.4%
販管費	6,244	6,874	+ 630	+ 10.1%	3,405	3,530	+ 125	+ 3.7%

FY2023_2Q 決算概要 | 連結BS概要

- 棚卸資産は前期末比3,389百万円の増加
- 上記に伴い運転資金が増加し有利子負債は前期末比1,792百万円の増加

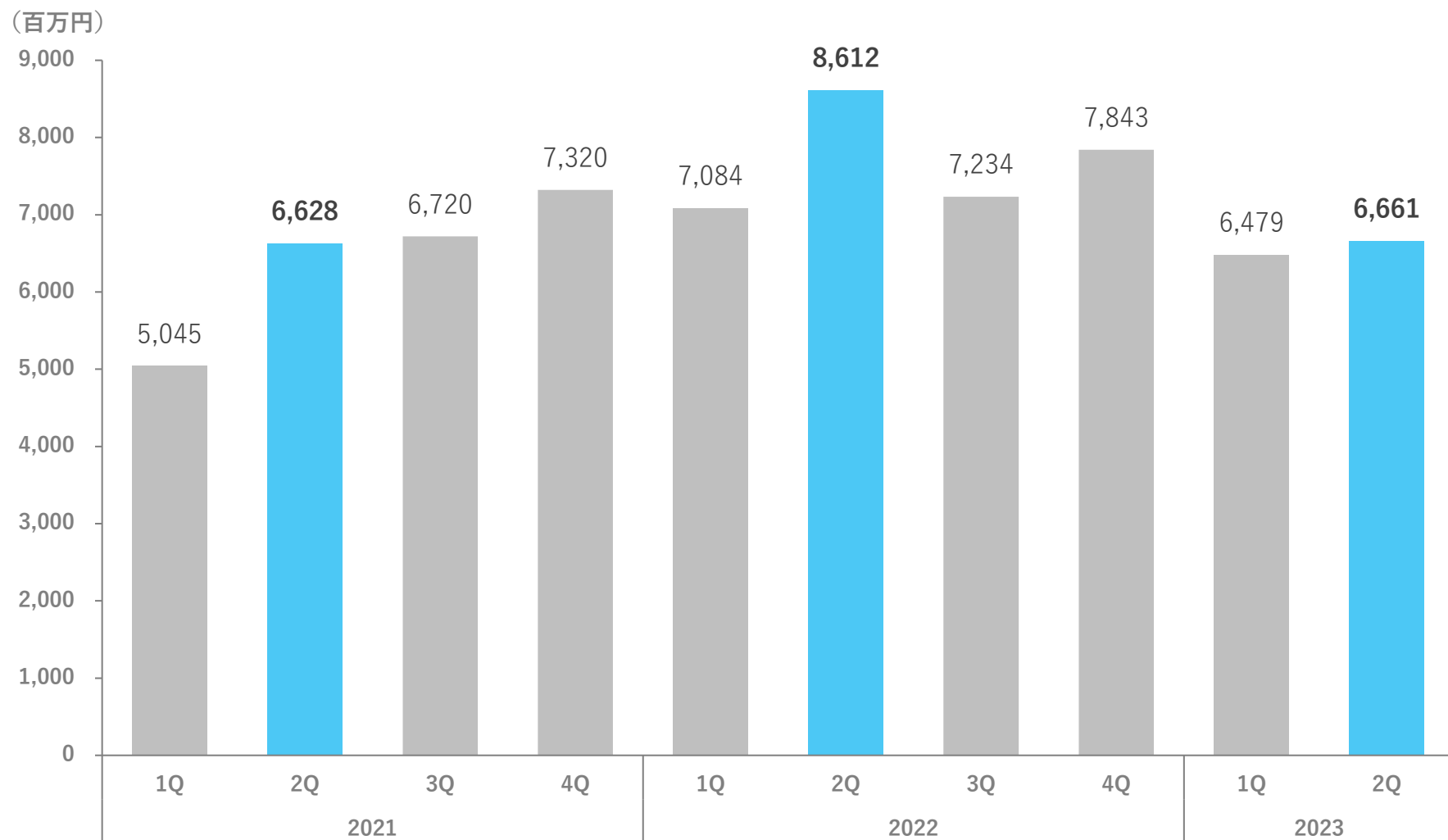
単位：百万円	FY2023		FY2023			FY2022		
	2Q	構成比	1Q	直前四半期比		4Q	前期末比	
総資産	33,820	100.0%	32,120	+ 1,700	+ 5.3%	30,733	+ 3,086	+ 10.0%
流動資産	18,099	53.5%	17,856	+ 243	+ 1.4%	16,669	+ 1,430	+ 8.6%
棚卸資産	9,943	29.4%	8,987	+ 956	+ 10.6%	6,553	+ 3,389	+ 51.7%
固定資産	15,721	46.5%	14,265	+ 1,456	+ 10.2%	14,064	+ 1,656	+ 11.8%
流動負債	11,298	33.4%	11,039	+ 259	+ 2.4%	9,149	+ 2,149	+ 23.5%
固定負債	5,713	16.9%	5,824	▲ 110	▲ 1.9%	6,327	▲ 614	▲ 9.7%
有利子負債	10,966	32.4%	10,170	+ 796	+ 7.8%	9,174	+ 1,792	+ 19.5%
純資産	16,808	49.7%	15,257	+ 1,551	+ 10.2%	15,257	+ 1,551	+ 10.2%
自己資本比率	48.8%		46.7%			48.8%		
D/Eレシオ	0.65x		0.67x			0.60x		
ネットD/Eレシオ	0.38x		0.35x			0.25x		

FY2023_2Q 決算概要 | 連結キャッシュ・フロー概要

単位：百万円	FY2023 2Q実績	FY2022 2Q実績	増減	当期実績の主な内訳
営業活動による キャッシュ・フロー	▲804	▲928	+124	税金等調整前当期純利益 +794 棚卸資産の増加 ▲3,129
投資活動による キャッシュ・フロー	▲1,420	▲1,632	+212	有形固定資産の取得による支出 ▲1,114
財務活動による キャッシュ・フロー	+1,245	+2,723	▲1,478	短期借入金の純増減額 +2,200 配当金の支払額 ▲452
現金及び現金同等物 の増減	▲724	+438	▲1,162	
現金及び現金同等物 の期末残高	4,642	4,252	+390	
フリーキャッシュ・ フロー	▲2,224	▲2,560	+336	

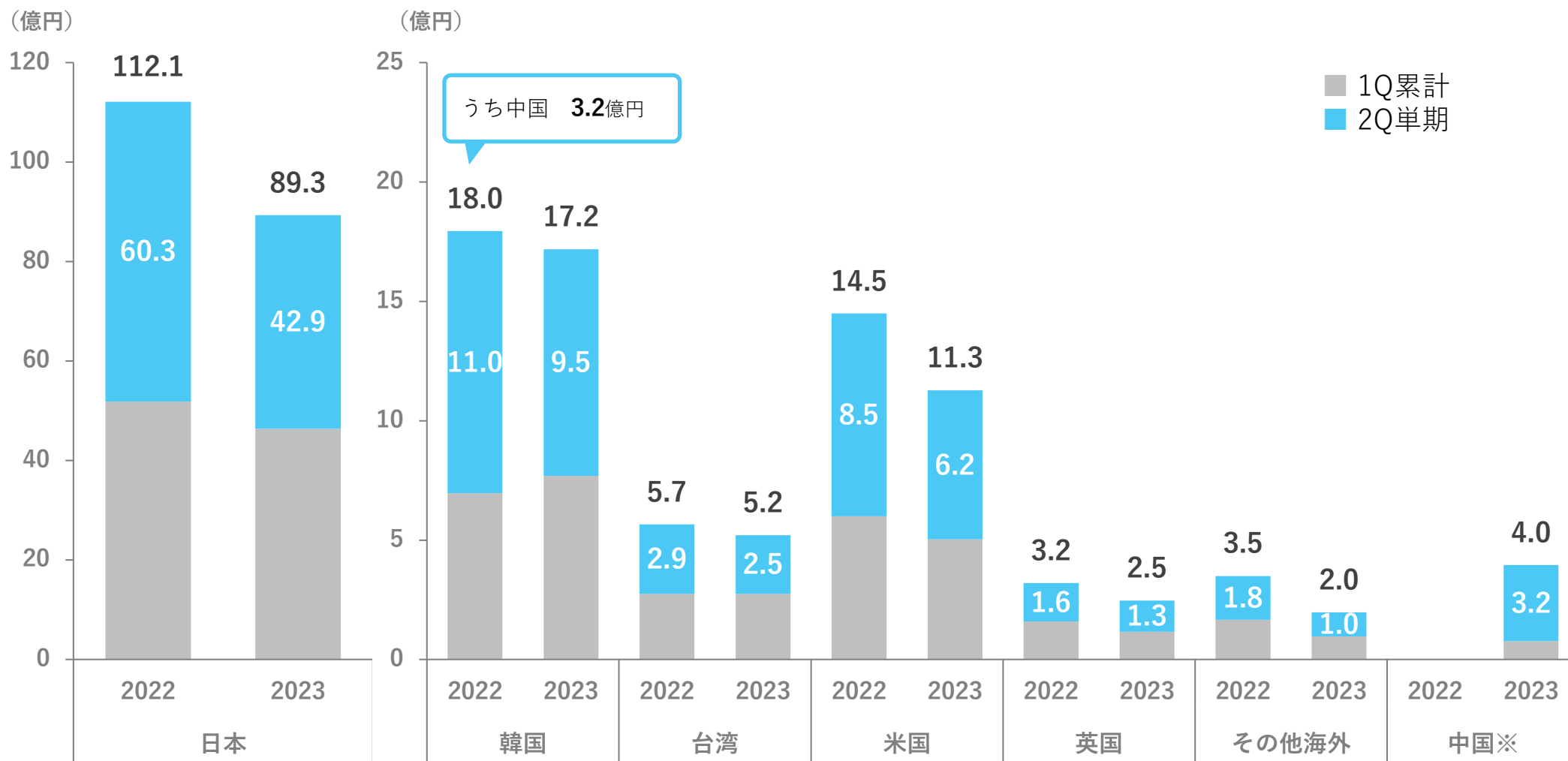
FY2023_2Q 決算概要 | 連結売上高 四半期推移

- 2Q単体では大きく伸長した前年同期比22%減ながら前々年同期比では微増
- 国内卸先の在庫改善が当初予想より遅れ当社製品の納入が進まなかったことが主因



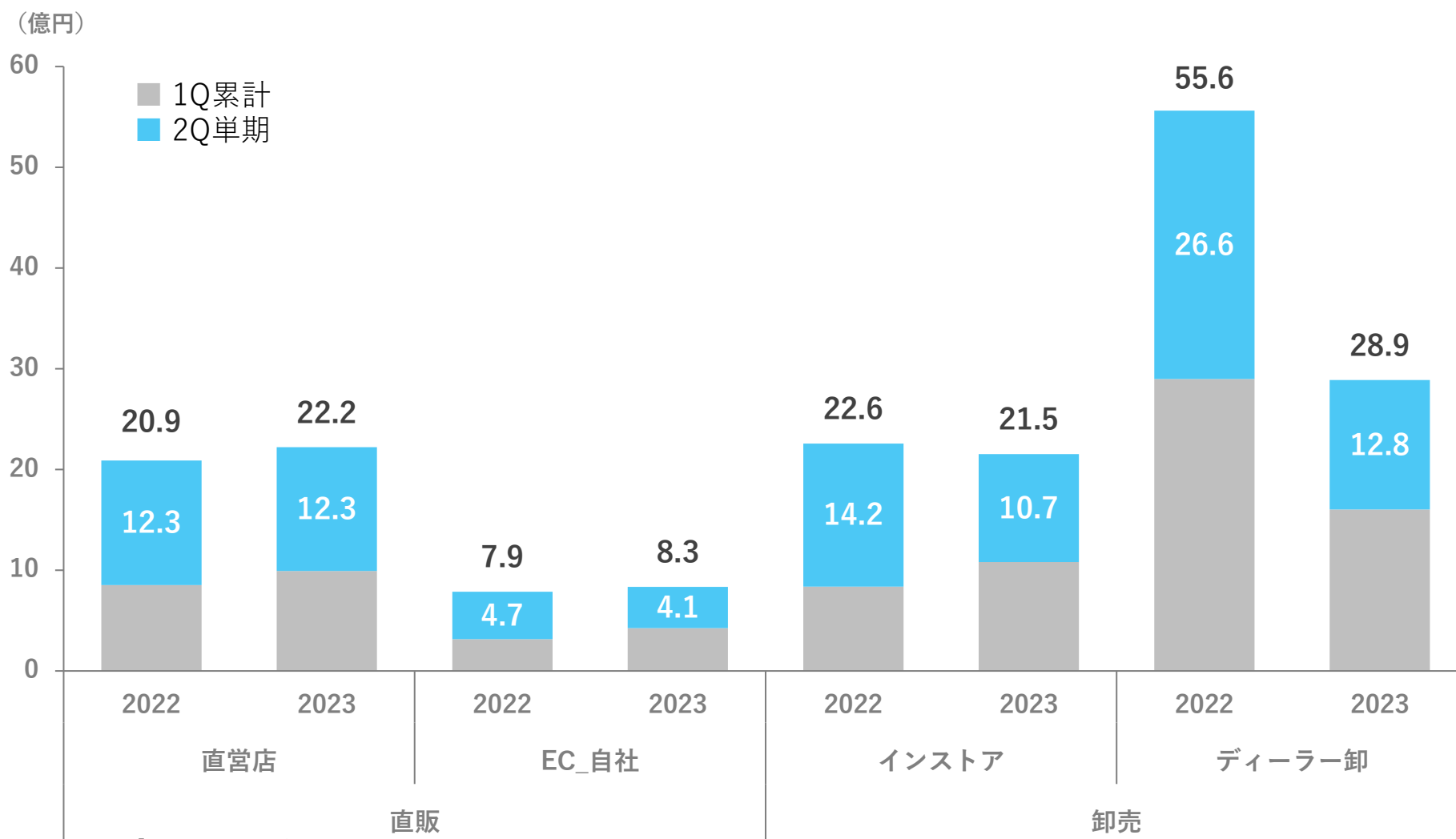
FY2023_2Q | 売上高 拠点別

- 程度の違いはあるものの主要国では卸先の在庫調整を確認



FY2023_2Q | 売上高 販売形態別：日本

- 直営店は来店客数・レジ客数ともに増加し前年同期比6%増
- 卸売先在庫改善の遅れにより引き続きディーラー卸は前年同期比減少



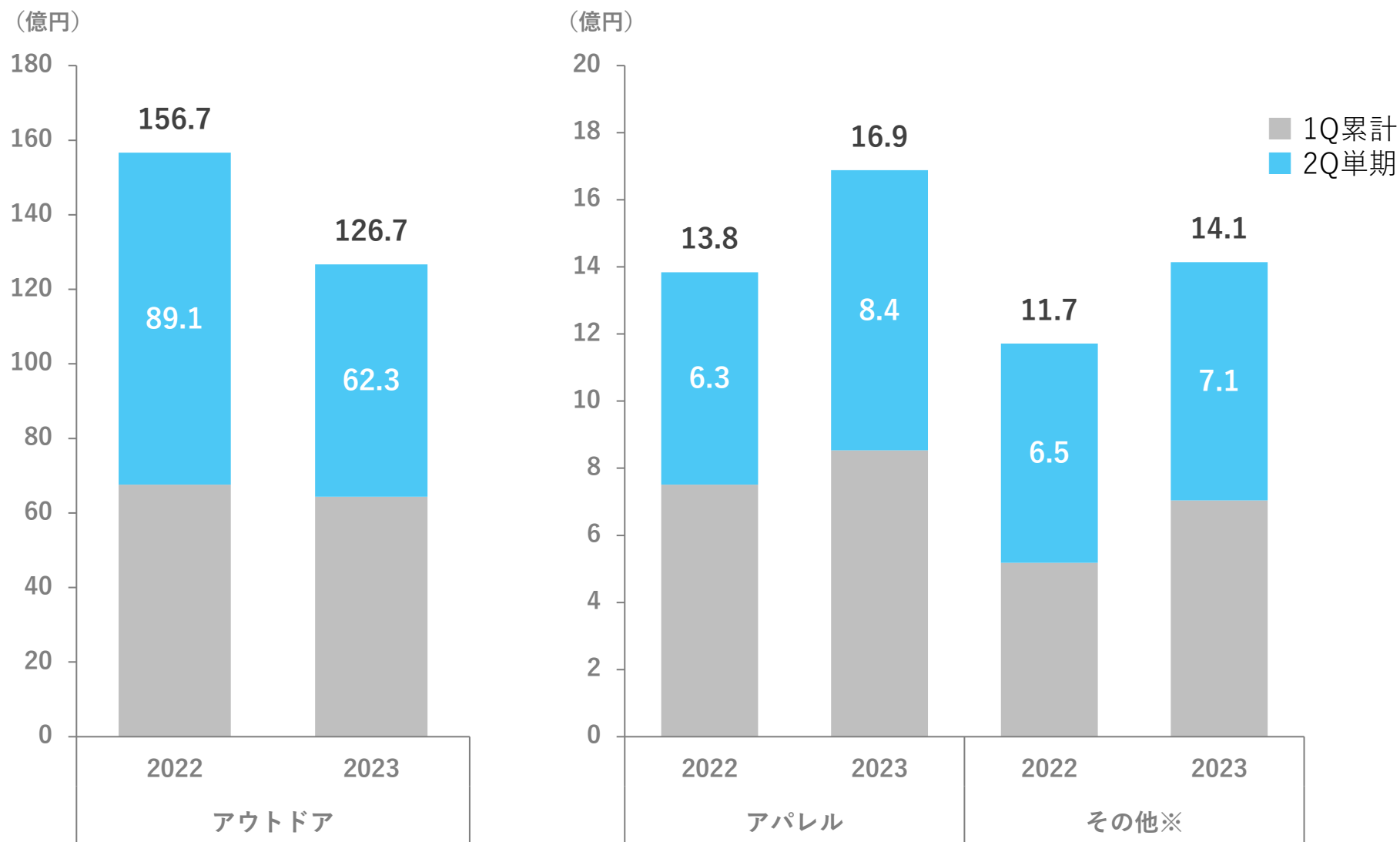
※ 「ディーラー卸」売上高は「EC_卸」売上高を含む

※ スノーピーク単体の売上高から、海外への売上、子会社への卸売上を控除した数値

※ 各販売形態の売上は、収益認識会計基準に基づき計上される自社ポイント及び製品保証に関する売上の影響を反映する前の数値

FY2023_2Q | 売上高 事業別

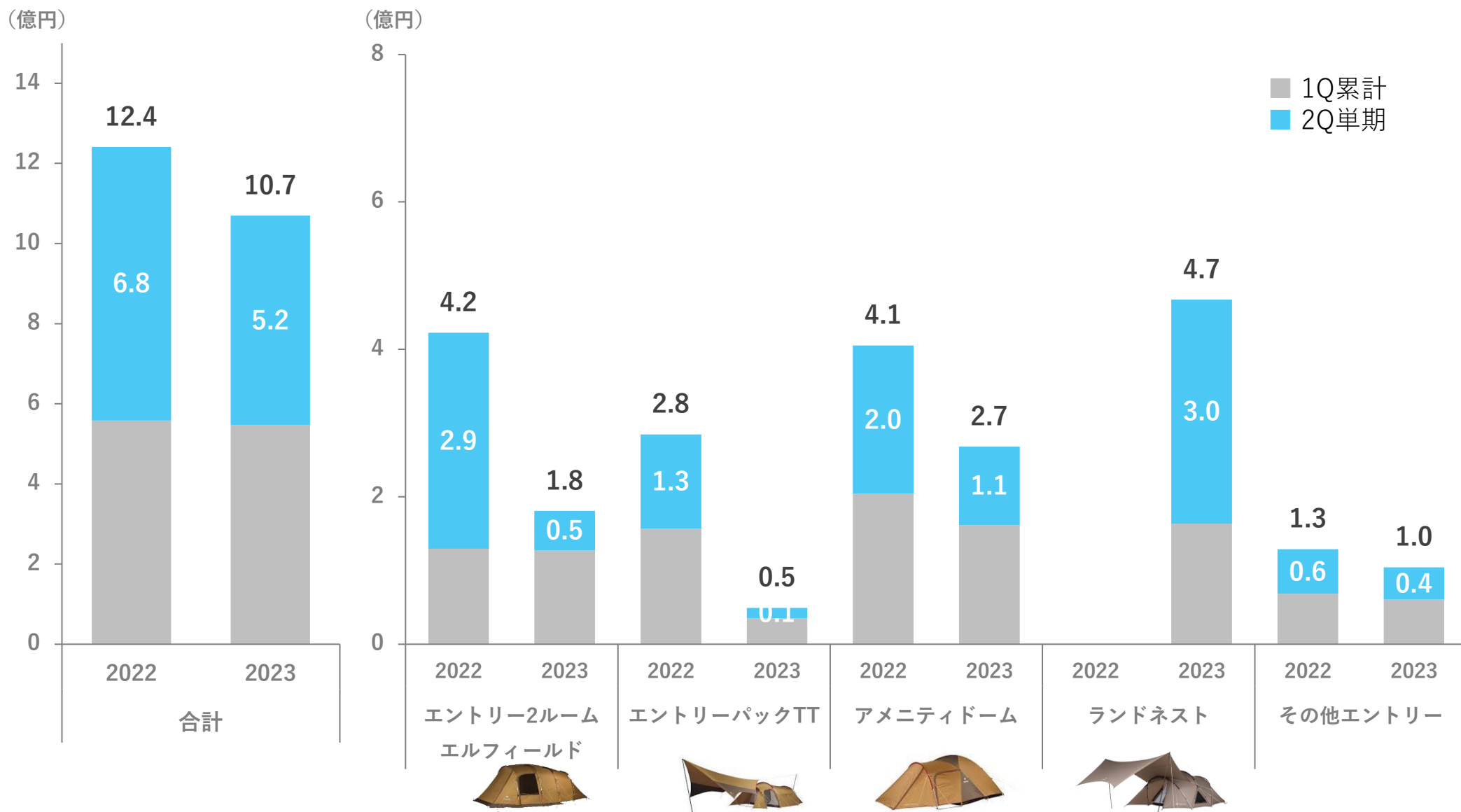
- アウトドア事業は前年同期比19%減
- アパレルの売上は外出需要及びインバウンドの増加により前年同期比22%増



※その他は、キャンプフィールド/Snow Peak Eat/アーバンアウトドア/地方創生コンサルティング/ビジネスソリューションズの売上の合計
スノーピークグループ向けの売上を含む数値のため、数値の合計は連結売上高の数値とは一致しません。また、2022年実績が過去の開示と一致しない場合があります。

FY2023_2Q | 売上高 エントリー商品

- 新商品の「ランドネスト」は好調推移するもエントリー商品合計では前年同期比13%減



※ セット販売の売上を含む。また、対象とするエントリー商品の見直しにより、2022年度実績を一部変更

ポイント会員数の推移：日本

- ポイント会員の会員数は80万人を突破し、引き続き月1万人ペースで増加中













スノーピークポイント会員数

84.5 万人

※2023年6月30日時点



店舗数の状況

	販売形態	店舗形態	販売員	店舗数※
直 販	直営店	 リアル店舗 40-150坪	 弊社スタッフ	日本 35 海外 11
	EC_自社	 オンライン	 弊社スタッフ	—
卸 売	EC_卸	 オンライン	 取引先スタッフ	Amazon.com 他
	インストア	 リアル店舗 30坪 占有売場	 弊社スタッフ	日本 71 海外 0
	ショップインショップ	 リアル店舗 15坪 占有売場	 弊社研修を受けた 取引先スタッフ	日本 234 海外 38
	エントリーストア	 リアル店舗 3坪 占有売場	 弊社研修を受けた 取引先スタッフ	日本 251 海外 5

※ 2023年6月30日時点、フランチャイズを除く

海外拠点の展開状況

	国・地域	展開製品カテゴリ	事業拠点	店舗	EC	会員システム
アジア	日本	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトドア製品 ・アパレル製品 ・アーバンアウトドア製品 	○	○	○	○
	韓国	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトドア製品 ・アパレル製品 ・アーバンアウトドア製品 	○	○	○	○
	台湾	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトドア製品 ・アパレル製品 	○	○	○	○
	中国	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトドア製品 	○	○ 卸売り拠点のみ	中国最大のEC モールTmallに 旗艦店出店	(準備中)
欧米	米国	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトドア製品 ・アパレル製品 	○	○	○	(準備中)
	英国	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトドア製品 ・アパレル製品 	○	○	○	(準備中)

ご参考 | 売上高 拠点別前期比推移

単位：%	2022年												2023年					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
日本	155.5	131.8	114.2	125.9	135.3	105.7	91.7	89.7	98.1	94.4	94.8	129.0	101.5	70.7	90.1	63.3	82.5	73.5
米国	229.6	179.9	130.2	148.1	195.4	217.3	110.6	159.6	164.8	132.7	112.2	85.1	86.9	72.7	92.0	88.2	63.0	73.9
中国・韓国	206.9	210.0	172.6	146.7	142.1	177.8	203.6	180.9	130.4	141.0	140.0	129.6	114.3	115.9	129.4	131.7	99.9	116.5
台湾	125.6	182.0	167.8	108.8	156.7	155.3	153.3	138.3	170.5	116.1	104.6	169.8	99.1	104.8	97.7	151.3	66.2	61.5
英国 (EU含む)	233.0	216.9	137.5	167.6	139.6	123.1	124.4	144.2	158.4	71.1	98.5	122.9	27.0	75.4	98.4	71.8	85.9	88.7
その他海外	143.2	202.5	126.0	133.2	134.0	139.0	42.6	569.1	149.5	85.2	49.4	37.6	48.3	94.4	44.5	68.1	53.1	46.1
連結合計	163.1	144.0	122.6	129.8	141.9	121.3	101.9	110.1	110.5	101.5	100.2	122.4	99.2	76.6	93.8	75.3	81.7	78.1

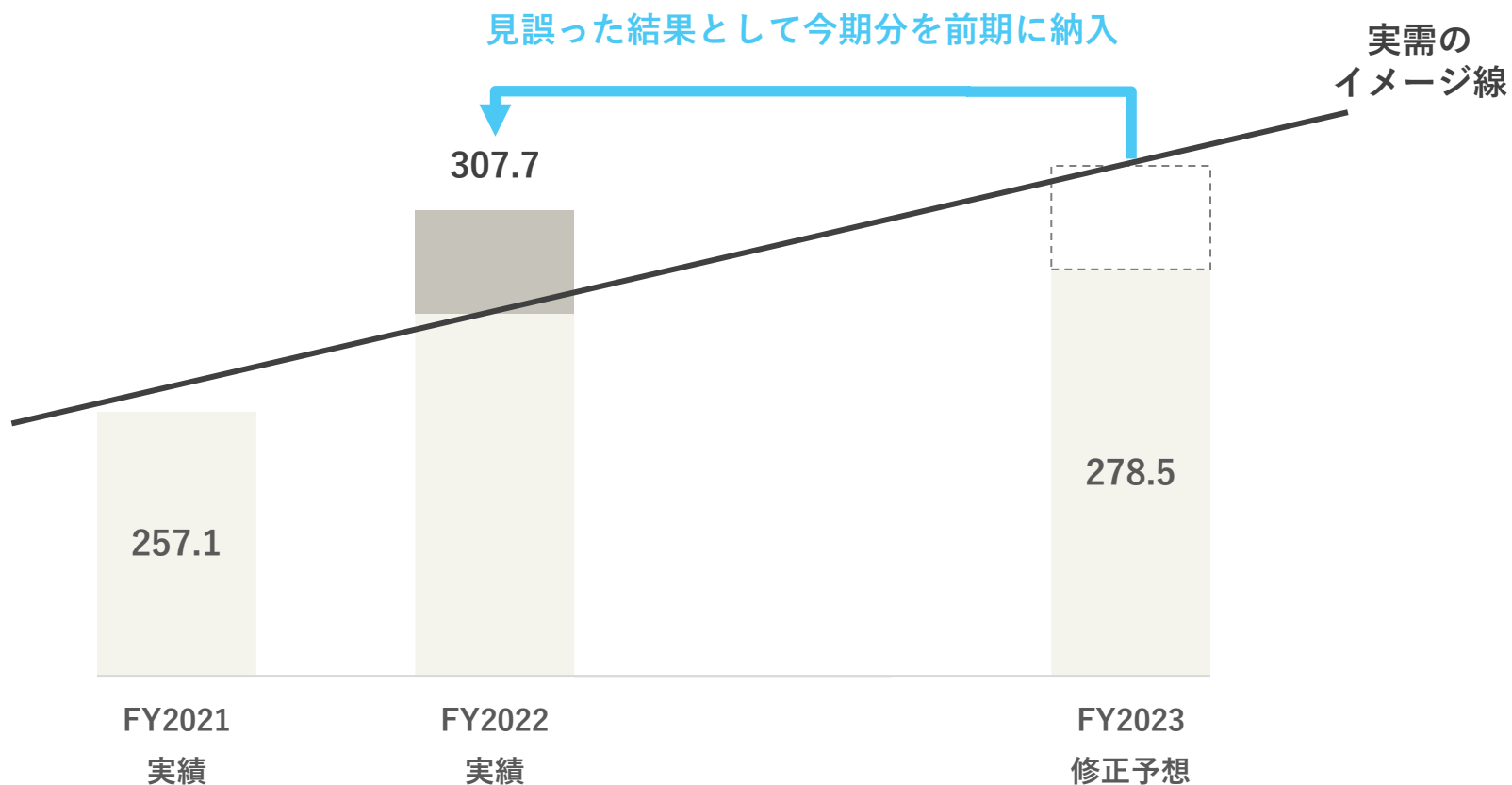
FY2023 業績予想修正



2023年12月期 | 業績修正に至った背景（イメージ）

- 日本において、前期に当社も含め業界全体でアウトドア需要を見誤り
- 卸先は需要以上の仕入れを先行したことで在庫過多となり、今期は仕入を抑制

2021年（実績）～2023年（予想）の売上イメージ（億円）



2023年12月期 | 業績予想修正

- 事業環境の変化を踏まえ通期業績予想を下方修正

単位：百万円	前回予想	修正予想	前回予想比		(ご参考) FY2022
			増減額	増減率	
売上	36,000	27,850	▲8,150	▲22.6%	30,773
売上総利益	20,880	16,111	▲4,769	▲22.8%	16,823
売上総利益率	58.0%	57.8%		▲0.2pt	54.7%
販管費	15,880	15,019	▲861	▲5.4%	13,148
営業利益	5,000	1,091	▲3,909	▲78.2%	3,674
営業利益率	13.9%	3.9%		▲10.0pt	11.9%
経常利益	4,930	1,375	▲3,555	▲72.1%	3,606
当期純利益※	2,849	615	▲2,234	▲78.4%	1,946

売上

前回予想

前年までの成長を踏まえて前年対比17.0%増360億円計画

修正予想

当社含め業界全体で需要を見誤り実需とのズレが生じた結果当社製品も卸先への納入が進まず。加えてグローバル全体でアウトドア環境変化に伴う需要減により下方修正（国内▲53億円/海外他▲28億円）

販管費

前回予想

店舗スタッフモチベーションアップの為にベースアップ実施やグローバルでのキャンプフィールド開設に伴う人員増など人件費増加を見込

修正予想

ベースアップは予定通り実施済一方成長部門である海外業務関連以外は採用抑制を実施するなど販管費全般につき厳格管理・運営

営業利益

前回予想

売上増に伴い前年対比36.1%増想定

修正予想

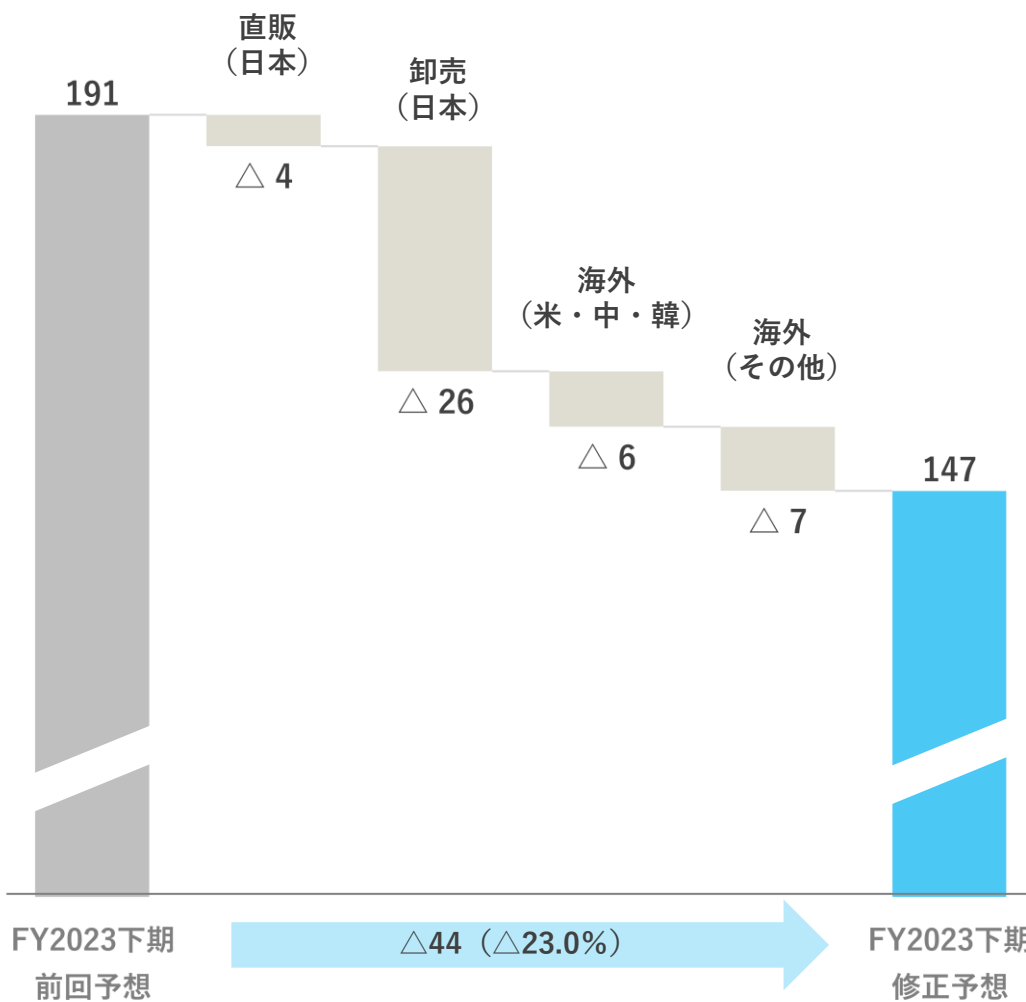
販管費は当初予算比削減するも売上減少影響大きく下方修正

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

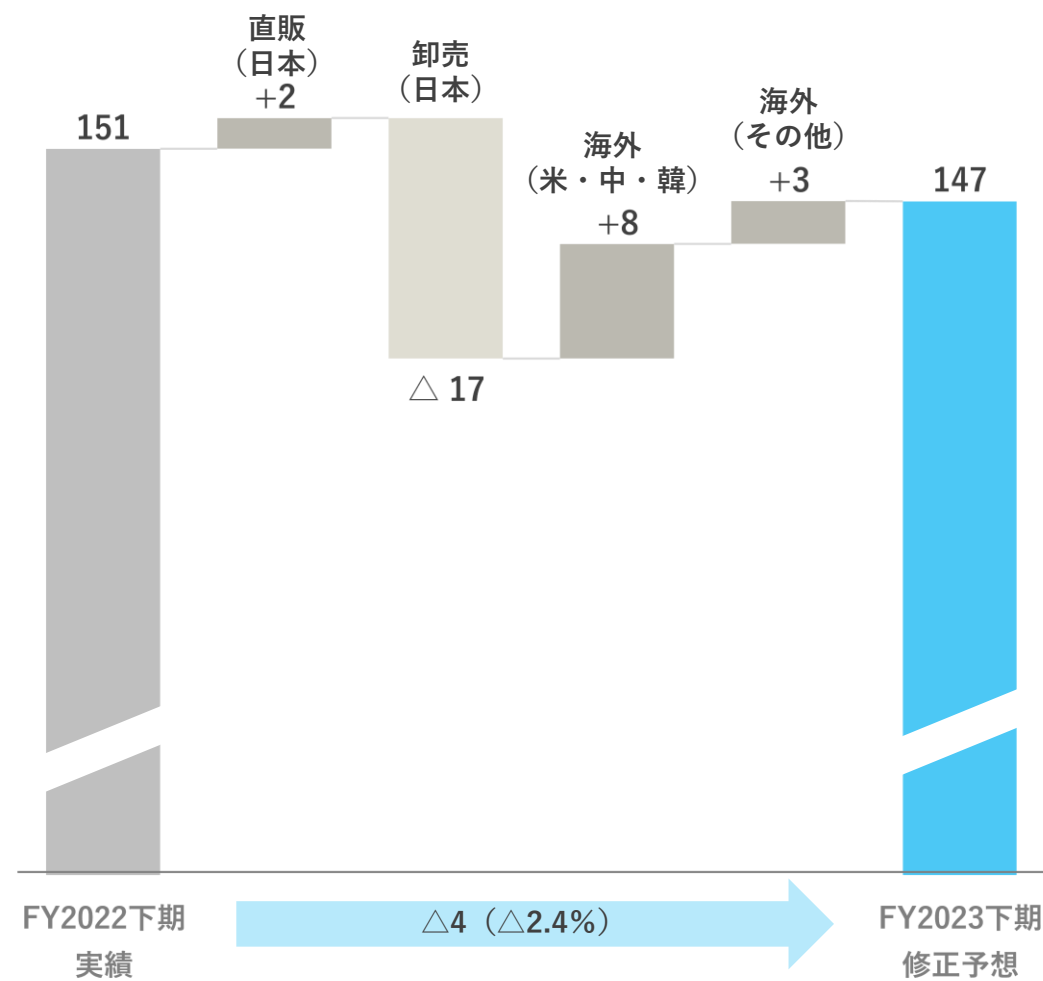
2023年12月期 | FY2023下期売上分析

- 前回予想からは国内卸売を中心に全チャネルで減少
- 一方、前年下期実績対比では国内直販・海外は増収

対前回予想 (億円)



対前年下期実績 (億円)



2023年12月期 | 足元状況及び対策（打ち手）

		足元状況	対策（打ち手）
国内	直販	<ul style="list-style-type: none"> アウトドア用品はテーブルウェア中心に前年上回るがテント類売行鈍化 アパレル・飲食事業は好調に推移 	<p>【商品戦略】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2024年新商品（圧倒的な商品力）早期販売 <p>【顧客戦略：新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> エントリー商品訴求に向けた販促強化 新規キャンパー創出の為にイベント強化 アパレル販売逸失回避の為にアロケーション <p>【顧客戦略：既存】</p> <ul style="list-style-type: none"> 65周年商品・企画を活用した来店促進 単価上昇を狙った2024年新商品提案
	卸売	<ul style="list-style-type: none"> 他社ブランドの実需以上の納品により卸先での在庫滞留が発生し、当社納品売上が予想/前年を下回る実績で推移 	<p>【チャンネル戦略】</p> <p>直販ECチャンネル拡大企図し楽天モールに出店</p> <p>【卸先でのセルアウト強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 上記施策でのセルアウト加速 卸先スタッフに対する研修継続
主要な海外		<p>【米国】</p> <ul style="list-style-type: none"> 他社ブランド在庫過多により、当社製品の納品進まず、直営店は好調に推移 <p>【中国】</p> <ul style="list-style-type: none"> 卸先店舗・ECの開業が遅延した結果、売上が計画から乖離 	<p>【米国】</p> <ul style="list-style-type: none"> 卸先開拓・深耕（SIS開店：8-9月1店ずつ） 直営キャンプフィールド開業（年内予定） ECサイトの見直し <p>【中国】</p> <ul style="list-style-type: none"> 卸先によるSIS開店（現在7店、年内5店開店） EC増強の為にSNS発信強化

ハイライト



SHOJI
RESTAURANT
SUSHI BAR

米国 | 拠点展開状況

- 今年度の取組として、スノーピークの世界観を発信できるショップインショップを新たに6店舗開設（9月オープン予定含む）
- 直営キャンプフィールドは今年度中オープンを目指し進行中



Long Beach Camp Field
ワシントン州 ロングビーチ



Snow Peak Portland
オレゴン州 ポートランド

- 直営店
- ショップインショップ
- キャンプフィールド



Capital Subaru
オレゴン州 セイラム



Sunlight Sports
ワイオミング州 コーディ



Snow Peak Brooklyn
ニューヨーク州 ブルックリン



Backcountry
(9月下旬オープン予定)
カリフォルニア州 ロサンゼルス

Paragon Sports
ニューヨーク州 ニューヨーク

Pacaya
オレゴン州 ベンド

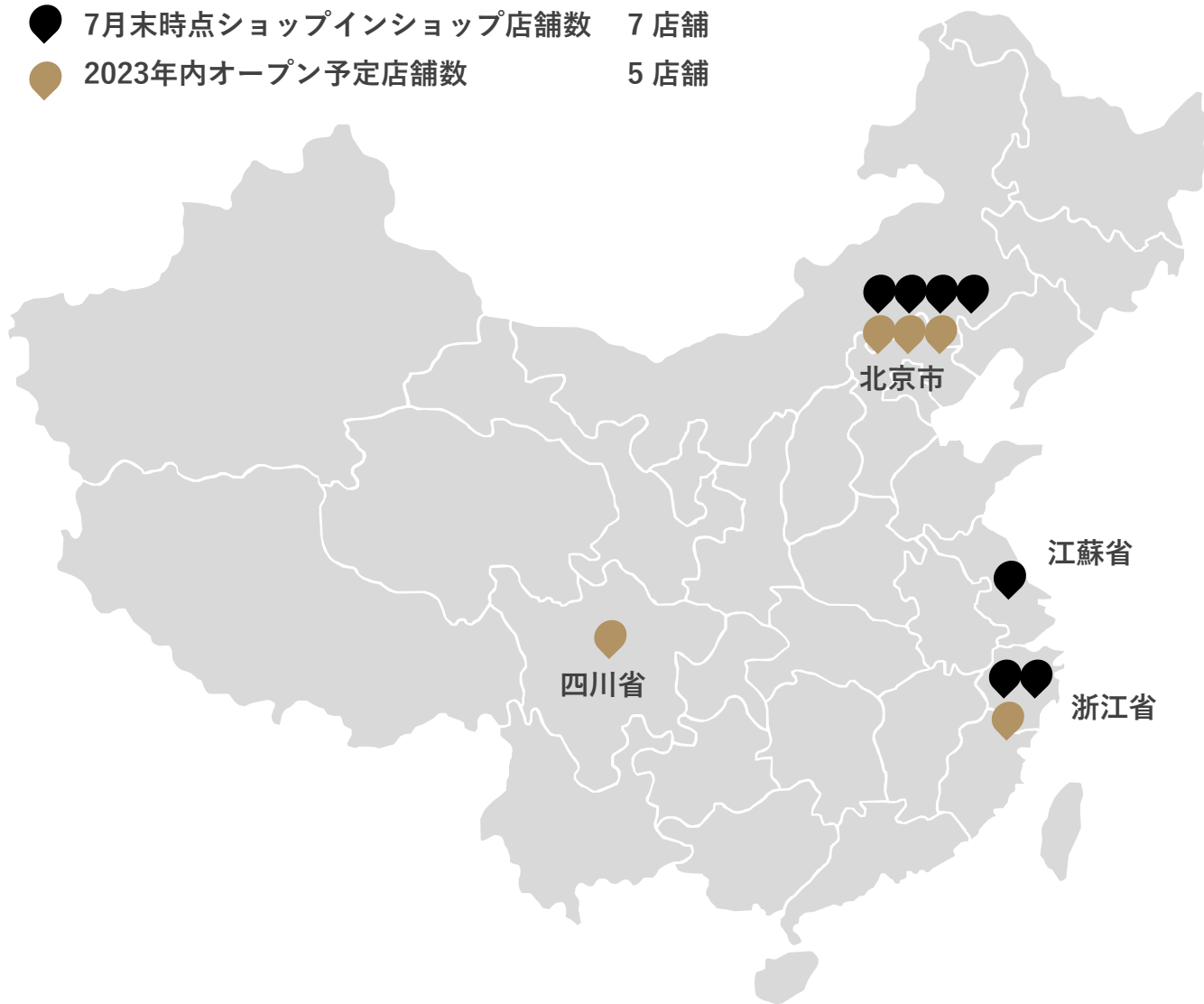
Seed People's Market
カリフォルニア州 コスタメーザ



中国 | 販売網展開状況

- 卸売チャネルの販売網は大都市を中心に拡大中
- 年内に追加で5店舗のショップインショップがオープン予定

● 7月末時点ショップインショップ店舗数 7店舗
● 2023年内オープン予定店舗数 5店舗



Snow Peak 北京祥雲店



Snow Peak 北京紫陽山莊店



Snow Peak 北京南洋店



Snow Peak北京SKP-S店



Snow Peak 蘇州美羅百貨店



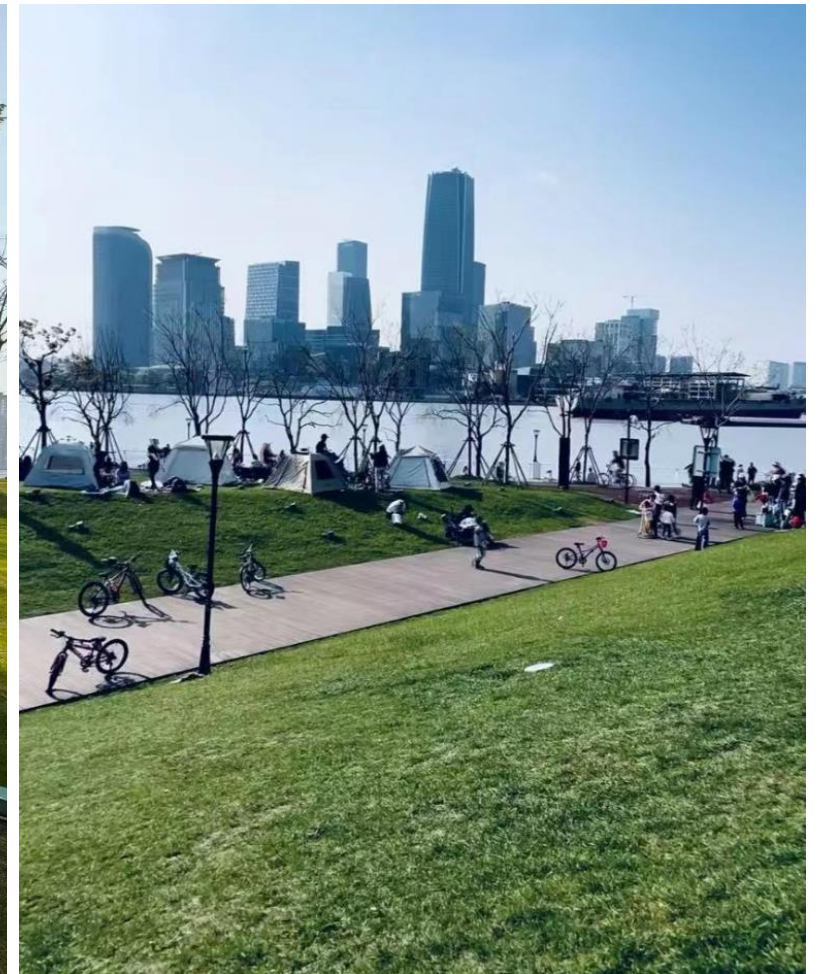
Snow Peak 杭州翠湖寒店



Snow Peak 杭州天目里店

中国 | 体験拠点開発案件（上海）の契約締結

- 上海中心部の外灘から10Km圏内の前灘公園における体験施設の開発契約締結
- 敷地面積3.5万㎡に宿泊、飲食、デイキャンプなどの体験を提供（2024年開業予定）



ビジネスハイライト | 米リゾート運営会社とパートナーシップ締結

- 米国子会社「スノーピーク USA」がリゾート運営を行う「サンダンス マウンテンリゾート」とアウトドア拠点の開発などを目的にパートナーシップを締結。
- 自然豊かな地域資源を活用したアウトドア拠点や体験コンテンツの開発、またキャンパーだけでなくさまざまな人が集い、繋がるコミュニティ創出の場の提供などに取り組む。



ビジネスハイライト | 韓国初の直営キャンプフィールド開業

- 韓国初の直営のキャンプフィールド「Snow Peak EVERLAND Campfield」を2023年5月19日開業。
- 約2万坪の敷地内にキャンプフィールドを中心に、アウトドアギアやアパレルを販売する直営店と韓国では初めての展開となる「Snow Peak Cafe & Dining」を併設し、複合的にアウトドア体験が楽しめる拠点。
- キャンプフィールドのグランドオープンは2024年夏を予定。



ビジネスハイライト | スノーピーク白河高原キャンプフィールド

- 東北地方初となる直営キャンプフィールド「スノーピーク白河高原キャンプフィールド」が7月15日に開業。
- 2023年4月に開業した東北地方初の直営店「スノーピーク白河高原」と同様、複合リゾート「エンゼルフォレスト白河高原」内にオープンし、ノーリードで愛犬とのびのびとキャンプが楽しめる「ドッグランサイト」や、敷地内の国内最大級の管理釣り場でキャンプをしながらフィッシングを楽しむ「Camp&Fishing」など新たなコンセプトのアウトドアスタイルを提案。



ビジネスハイライト | Snow Peak LIFE EXPO 2023

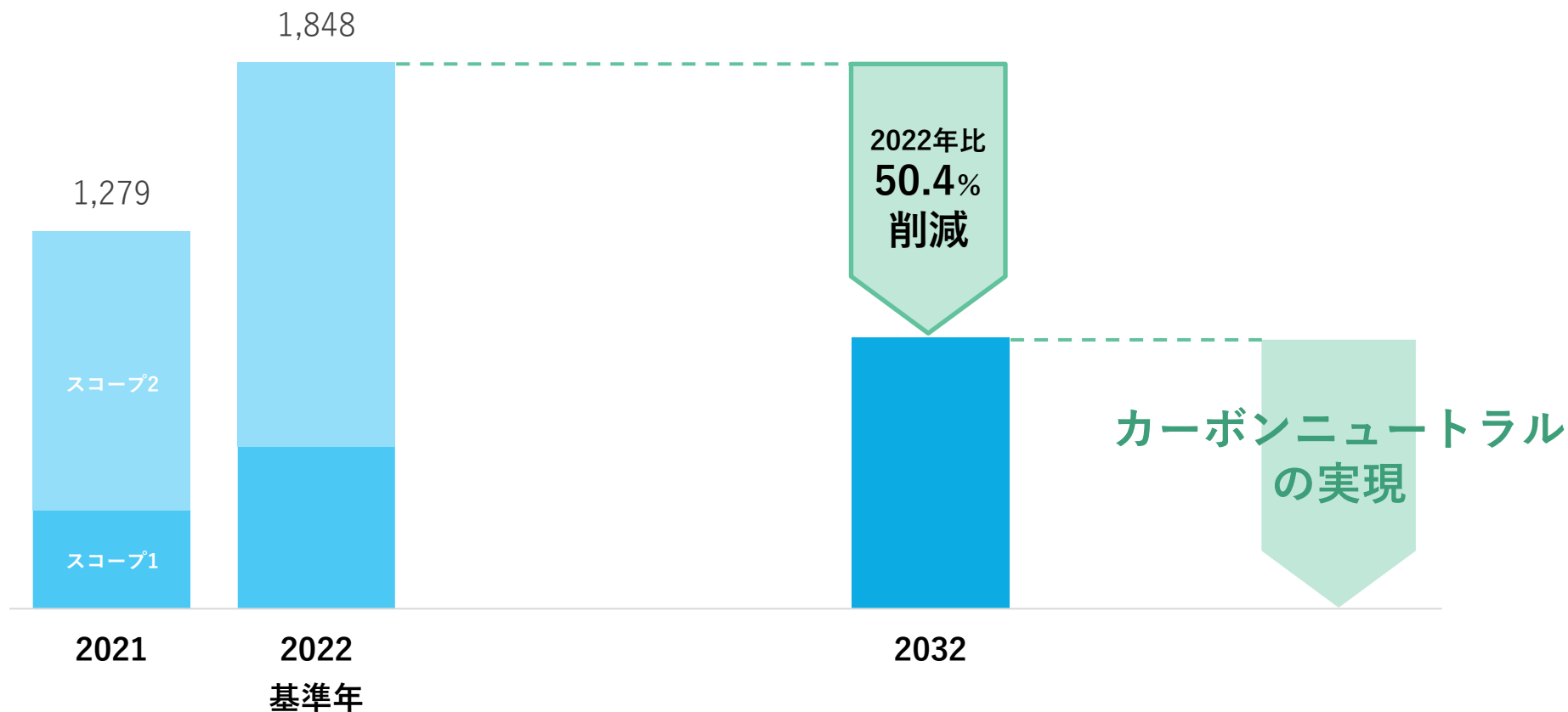
- スノーピークの目指す未来像と事業の広がりをステークホルダーと共有し、新たなビジネスにつなげる大規模総合展示会「LIFE EXPO 2023」を開催（開催日程 7/5 ~ 7/7）
- 3回目となる今回は「キャンプの力で、地球の未来を変える。」をコンセプトに、3日間開催。



非財務ハイライト | TCFD提言に沿った情報開示

- 温室効果ガス排出量削減目標（スコープ1+スコープ2）を策定し、公表。2032年度に2022年度比50.4%削減を目指す。
- 今後はスコープ3の算出・情報開示を進めるとともに、カーボンニュートラルの実現に向け、全社横断的な気候変動対策の取り組み推進を強化。

単位：t-CO₂e



Appendix



About Snow Peak | 会社概要

会社名 株式会社スノーピーク Snow Peak, Inc.

本社所在地 Headquarters 新潟県三条市中野原456

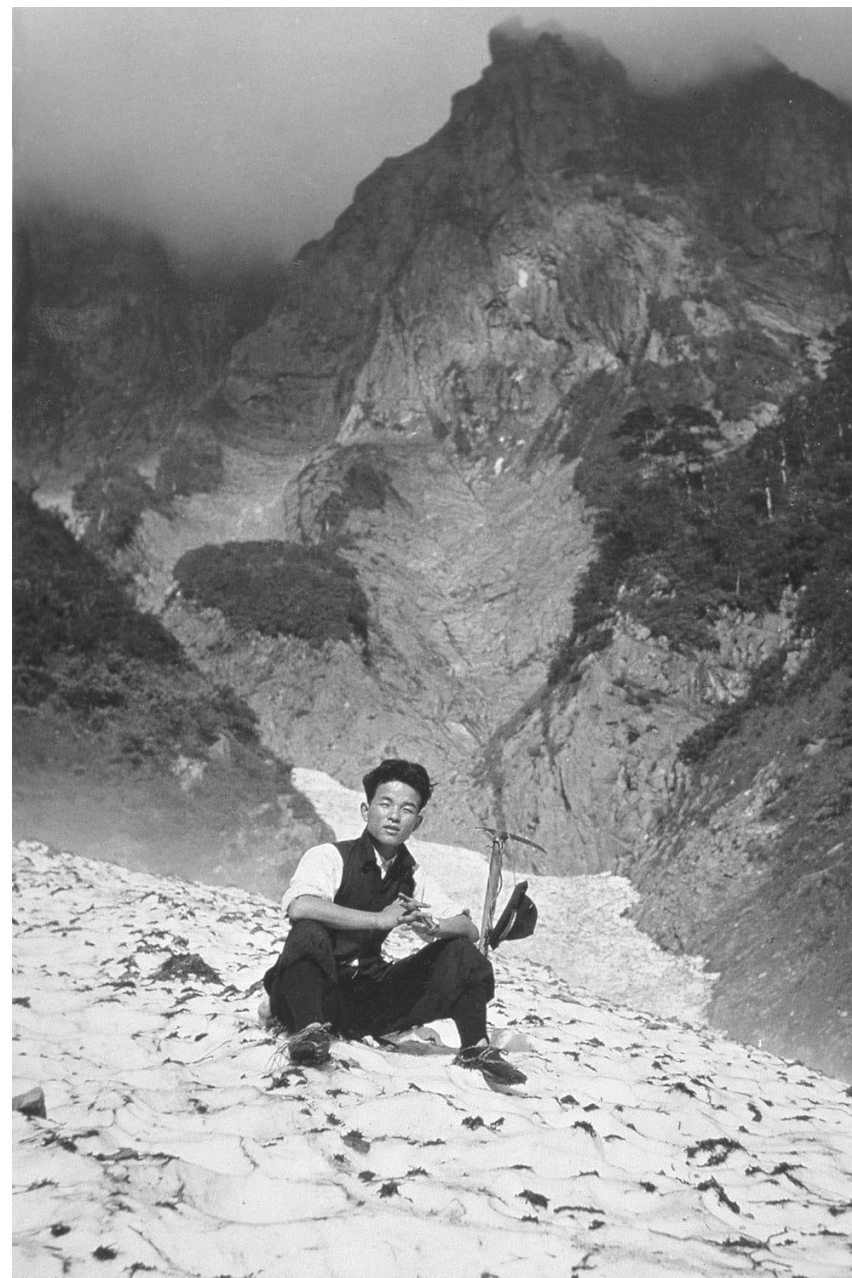
設立 1958年7月

資本金 27億7,931万円

拠点 スノーピーク Operation Core HQ2（新潟県見附市）
Snow Peak Tokyo HQ3（東京都渋谷区）
Snow Peak USA Headquarters（Global HQ4）（米国）

事業内容 アウトドア製品の開発・製造・販売
アパレル製品の開発・製造・販売
アーバンアウトドア事業
キャンピングオフィス事業
地方創生事業
グランピング事業

上場市場 東京証券取引所 プライム市場（証券コード：7816）



About Snow Peak



新潟県燕三条発の アウトドアブランド

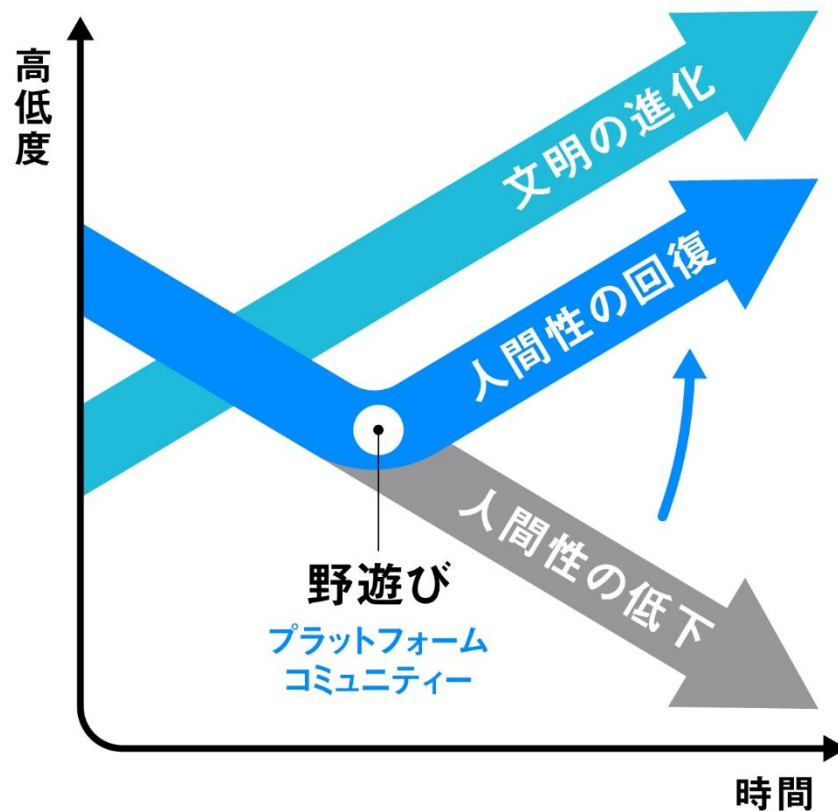
燕三条が誇る金属加工技術を背景に機能的で、美しく、頑丈なアウトドアギアを次々と世に送り出し、日本のアウトドアシーンを牽引。

About Snow Peak | 社会的使命

人間性の回復と、自然指向のライフバリューの提供

キャンプが持つ力

=人間性を回復させて人と人のつながりを生み出す力を人生のすべての時間に広げる



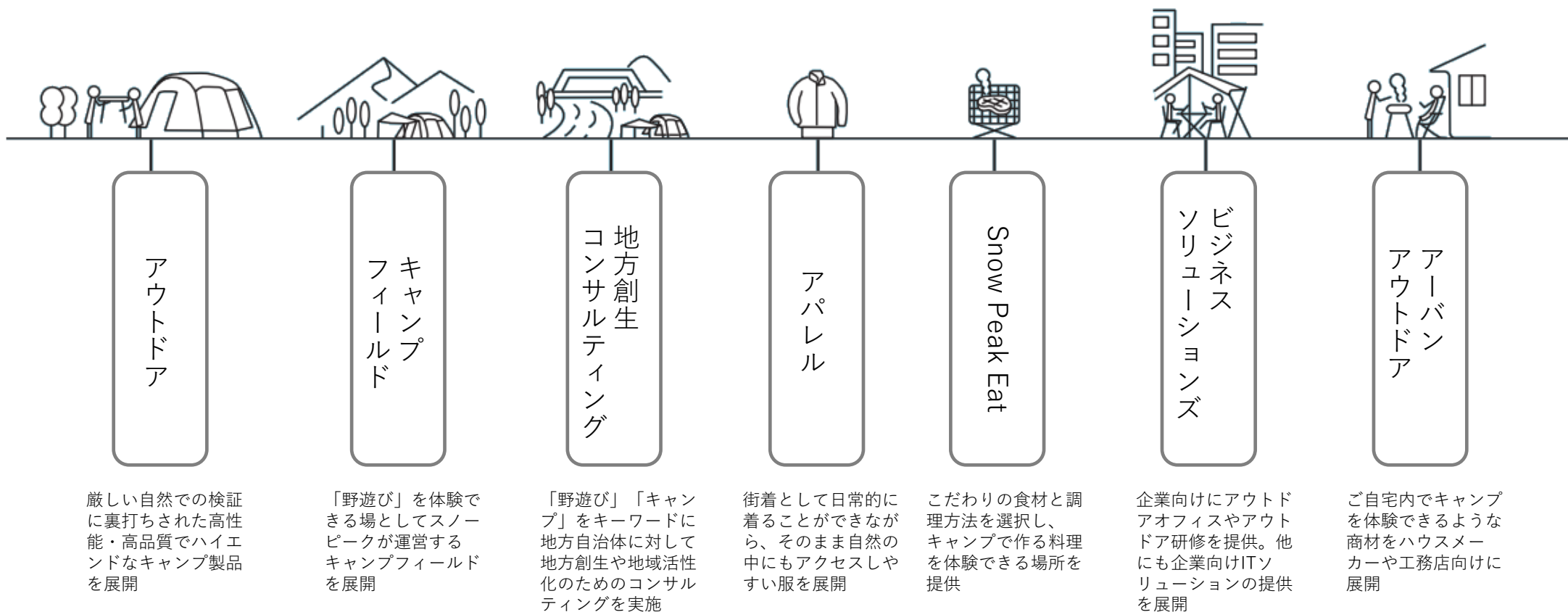
About Snow Peak | スノーピークが提供するライフバリュー

私たちは**キャンプの力**を信じています

『衣食住働遊』を通じて自然指向のライフバリューを**すべてのライフステージ**へ提供



About Snow Peak | 事業領域



遊働住食衣

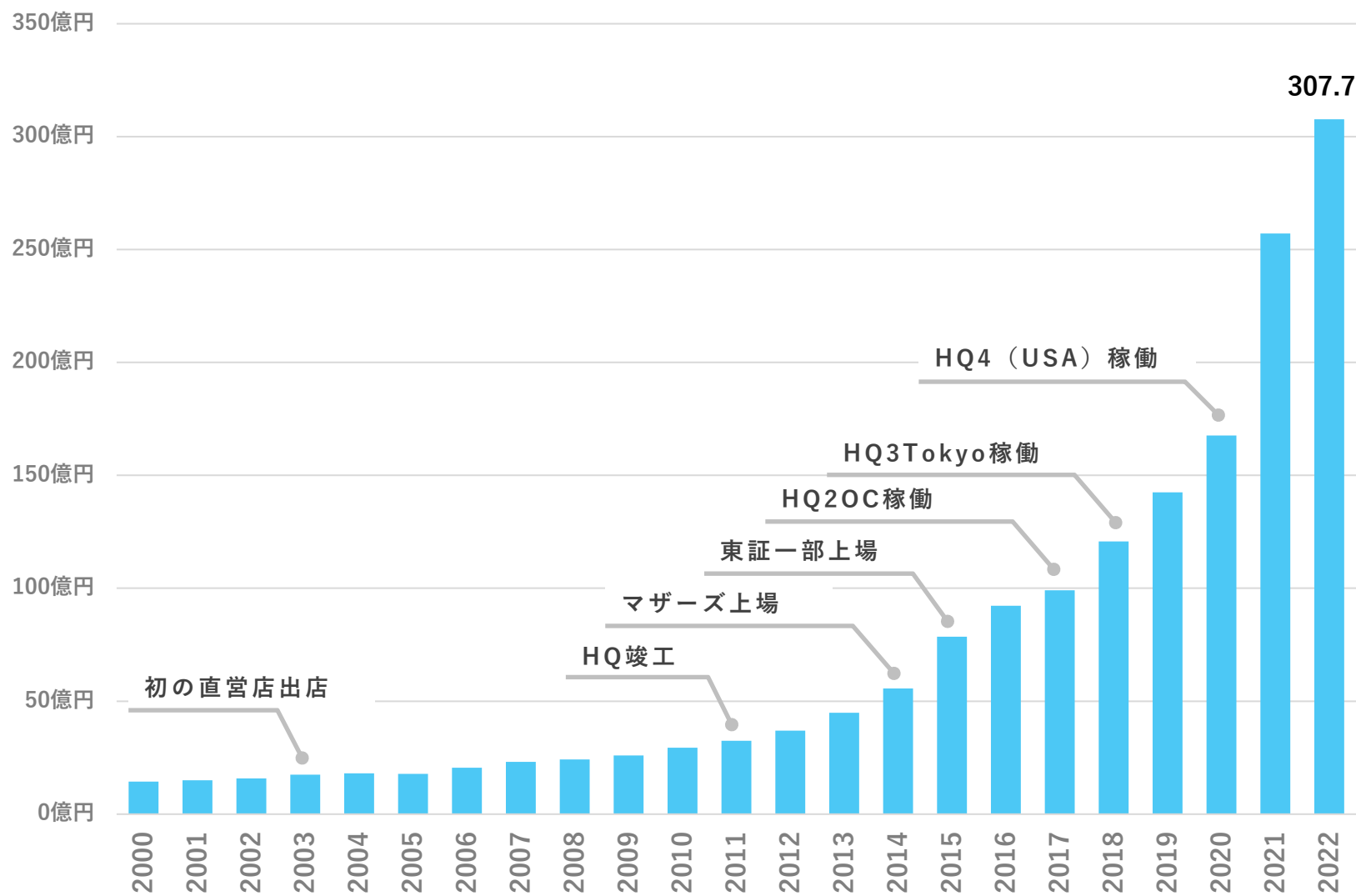
「野遊び」を軸にライフバリューブランドを展開

About Snow Peak | キャンプフィールド運営

スタッフや製品がそろうフィールド拠点は
キャンプや野遊びの価値を伝えるリアルメディアとして機能



About Snow Peak | スノーピークの成長



2000年度以降

20年以上

成長基調を継続

2005年度より

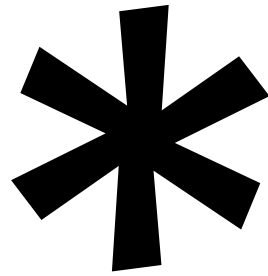
17期連続増収

本資料に関するご注意

本資料は、株式会社スノーピークの事業および業界動向に加えて、株式会社スノーピークによる現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性がつきまといます。すでに知られたもしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社スノーピークは、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することは出来ず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、本資料を開示した直近決算発表日時点現在において、利用可能な情報に基づいて、株式会社スノーピークによりなされたものであり、直近決算発表日時点現在にて想定していない出来事や状況を反映して、本資料における将来の展望に関する表明の記載を遡って更新し、変更するものではございません。



snow peak
outdoor lifestyle creator since 1958